

図書館だより YA

図書館だより YA は中高生から楽しめる本を紹介します。

今回は「泣ける本」をご紹介します。
つらいこともあるけれど、
涙をながしたあとは、きっとまた歩き出せる…。

『いつか、眠りにつく日 1』

いぬじゅん // 著 (スターツ出版)



所蔵館：中央

「大好きな人たちに、「大好き」って、たくさん言えよよかった。」

修学旅行中、交通事故に巻き込まれ幽霊になった蛍は、案内人のクロに、この世に残した未練を3つ解消しなければ成仏できないと告げられるが…。

『猫を処方いたします。』

石田 祥 // 著 (PHP 研究所)

「だいたいの悩みは猫でなおりますから」

心の不調を抱えて病院を訪れた患者に、医者^(猫)が処方するのは、薬ではなく、本物の猫。それにはある理由があって…。京都を舞台に人と猫の触れ合いを描く、もふもふハートフルストーリー。



所蔵館：蒲生

ナミダ、あふれる

泣いているきみのとなり座ってぼくはきみの胸の中の草原を想う
ぼくが行ったことのないそこ
きみは広い広い空におかた歌っている

泣いているきみが好きだ
笑っているきみと同じくらい

哀しみはいつもどこにでもあってそれはいつか必ず飲みへと溶けていく

泣いているわけをぼくは訊ねない
たとえそれがぼくのせいだとしても
いまきみはぼくの手のとどかないところで
世界に抱きしめられている

きみの涙のひとしずくのうちに
あらゆる時代のあらゆる人々がいて
ぼくは彼らにむかって言うだろう
泣いているきみが好きだと

「谷川俊太郎自選詩集『そして』」P. 34、35より
谷川俊太郎(詩) 下田昌克(絵) (銀の鈴社)

『死神と天使の円舞曲』

知念 実希人 // 著 (光文社)

「生と死」に寄り添う隣人たちの、心震わせるミステリー

人間を未練から解放し「地縛霊化」を防ぐべく動物の姿を借りて地上に遣わされた死神、レオとクロ。クロは強い未練を持つ青年と出会い、レオはある女性の切ない思いを叶えようとする。

所蔵館：中央



『幸福な食卓』

瀬尾 まいこ // 著 (講談社)



「だけど、大事だってことは知っておかないとやばいって思う」
佐和子の家族はちょっとヘン。父を辞めると宣言した父、家出中なのに料理を届けに来る母、元天才兄の兄。切なさを抱えながら、つながり合い再生していく家族の姿を温かく描く。

所蔵館：中央

『虹いろ図書館のへびおとこ』

櫻井 とりお // 著 (河出書房新社)

あなたの味方が、きつといる。

いじめがきっかけで学校に行けなくなった、小6のほのか。辿り着いたおんぼろ図書館で、みどり色の司書、謎の少年、そしてたくさんの本に出会い、ほのかの世界は少しずつ動き出す…。

所蔵館：中央



『美容室であった泣ける話』

鳩見すた・溝口 智子・ひらび 久美・矢風 杉背 よい・猫屋 ちゃき・浜野 稚子・桔梗 楓・楠谷 佑・鳴海 滯・神野 オキナ・朝来 みゆか // 著 (マイナビ出版)



あなたはどんな時に髪を切りますか？

美容室であった泣ける話を集めたアンソロジー。ある日突然ショートヘアになった紫子。「心機一転」という言葉の裏には深い理由が…。『黒髪のゆくえ』全12編を収録。

所蔵館：中央

YA 新着図書コーナー



貸出中の資料は予約できます。また、遠くの図書館の本を、近くの図書館に取り寄せることもできるよ。ご予約・取り寄せをご希望の方は、予約票をカウンターにお出してください。



ジャンル	タイトル (作者)	所蔵館
小説	怪傑レディ・フラヌール (西尾 維新)	中央
小説	5分後に取り残されるラスト feat. 梨 (梨)	中央
小説	怪活倶楽部 (永良 サチ)	中央
小説	目羅博士の不思議な犯罪【乙女の本棚】(江戸川 乱歩)	中央
小説	出てこい、写楽! (楠木 誠一郎)	蒲生
外国小説	あいだのわたし (ユリア・ラビノヴィチ)	中央
考え方	地べたから考える 世界はそこだけじゃないから (ブレイディみかこ)	中央
国際社会	難民・移民のわたしたち これからの「共生」ガイド (雨宮 処凛)	加治木・中央
進路	栄養士・管理栄養士ってこんな仕事しています (油井 陽)	中央
交流	コミュニケーションの準備体操 (兵藤 友彦)	中央



シリーズもの 新着本

【小説】探偵はもう、死んでいる。10/ とんでもスキルで異世界放浪メシ 11~15/ ケーキ王子の名推理 7 /
【漫画】だんドーン 4・5

泣いた後は思いっきり笑おう!

カフリチオーソ
(気ままに気まぐれに)

不朽の「音楽ラブコメディ」!

『のだめカンタービレ』

全 25 巻
(講談社)

二ノ宮 知子/著



カンタービレ
(歌うように)

自由奔放な落ちこぼれピアニスト・野田恵 (のだめ) は、指揮者を目指す完璧主義の青年・千秋真一と出会い、彼と競演したい一心で音楽家として成長していく。クラシックに情熱を傾ける若者たちの青春を描いたコメディ作品。

2025年1月から
順次、貸出開始!

* PICK UP BOOK *

第 62 回 野間児童文芸賞 受賞

『杉森くんを殺すには』

長谷川まりる/著 (くもん出版)

「文句があるなら、
わたしが死んだあとにきくよ。」



高校 1 年生のヒロは、一大決心をして兄のミトさんに電話をかけた。ヒロは友人の杉森くんを殺すことにしたのだ。そんなヒロにミトさんは 2 つの助言をする。ヒロは、ミトさんからのアドバイスを実践していくことにするのだが…。悲しみの居場所探しの物語。

ぜひ、巻末の解説まで読んでほしい 1 冊。

所蔵館：中央

* 映像化 BOOK *

世界的ベストセラー
『ワンダー』のスピノフ作品

『ホワイトバード』

R.J.パラシオ/原著
エリカ・S・パール/著
中井 はるの/翻訳(ほるぷ出版)

「やさしさこそ、
ほんとうの強さ。」

いじめをして学校をやめることになり、新しい学校に通いだしたジュリアンは、学校の宿題でおばあちゃんの子どものころの話を作文に書こうと思い立つ。おばあちゃんが語ってくれた少女時代の戦争の記憶は、想像をはるかに超えたものだった…。それは、身を斬られるように辛く、そしてなお、人の温もりを感じる物語だったのだ。



所蔵館：中央

映画
「ホワイトバード
はじまりのワンダー」
2024年12月6日から
公開!

始良市立図書館

検索



* 図書館だよりは、
ホームページから
もご覧頂けます。

<http://lib-aira.jp/>

図書館カードは、申請書に名前・生年月日・
住所・連絡先を記入すれば、すぐに作れるよ!
みなさんのご来館をお待ちしています~☆:

(※申請書は HP からダウンロードすることもできます)

